

地域のかたとPTAが一緒になって、子どもたちの安全のために校区を点検します。



地域とともに育てる 八南っ子

豊川
八南小PTA

豊川
八南小PTA

となりのPTA

八南小PTAが、地域とともに実践した三つの事例を紹介します。

一つめは、五月に行う地区別保護者会です。資源回収や立ち当番の割り振り、行事への参加を依頼するだけでなく、地区で子どもたちがお世話になっているパトロール隊のかた、少年指導員のかたなどを紹介し、顔を覚えてもらっています。顔を知ること、安心と信頼が増します。

二つめは、六月に行う校区の安全点検です。PTA安全委員会と教員、各町内の健全育成会などが、それぞれ町内に分かれて、通学路や子どもたちが遊ぶ場所を中心に、写真つきの危険箇所マップを作成し、子どもたちの指導や関係機関への要望などに活用しています。

三つめは、夏休みに行く奉仕作業です。「子どもではできないが大人ならできることをやろう」を合い言葉に、PTA学校委員会で活動内容を決めます。地域のかたがたも参加して、掃除・ペンキ塗り・枝の伐採などを幅広く行います。また、「八南おやじの会」が中心となり、中庭の敷石通路や草捨て場が完成しました。今後も、学校・家庭・地域を結ぶPTA活動を行い、子どもたちの健全育成に取り組んでいきたいと思っています。



暑い中ですが、地域のかたがたも含め、150～200人で2時間の作業を行います。



通学団の班ごとに集まって、立ち当番の割り振りや危険箇所の確認をします。

学校 DATA

所在地●豊川市野口町豊角8の1 児童数●659人 周辺環境●豊川市の北西部に位置し、明治5年設立の歴史ある学校である。学校の周りには水田が広がり、田園的な風景を見ることができる。校区内には三河国分寺や国分尼寺跡などの史跡が残り、自然と歴史を身近に感じられる環境にある。